

## 新 1 年生に構成的グループエンカウンター

遺愛では 3 年前から高校 1 年生対象に、「構成的グループエンカウンター」を実施しています。これは、入学間もない生徒の皆さん同士、出来るだけ早く、多くの友達をつくり、学校での自分の居場所を見つけてもらうためのプログラムです。

4 月 13 日（火）、函館大学の金山健一先生に今年も来ていただき、広い遺愛アリーナを使用し、午前中いっぱいを使い、様々なゲームを行いながら、本当にたくさんの生徒と触れあい、言葉を交わすことができました。良い友達になれそう、遺愛の生活は楽しそうと感じた皆さんがたくさんいたようです。

昨年からは中 1 の生徒対象にも実施しています。中 1 の方は、4 月 8 日入学式の翌日に、本校のスクールカウンセラーの先生の指導の下、とても楽しい一時を過ごしました。

## 英語科の 2・3 年生が通訳ボランティアをしました！！

新聞やNHKで報道されていましたが、4 月 15 日（木）にオランダ船籍の豪華外国客船「アムステルダム」（6 万 2,735 t）が函館港港町埠頭に入港しました。同船は 3 月 20 日シンガポールを出て、香港、鹿児島などを経由して午前 7 時頃着岸しました。

乗客約 830 人は、歓迎セレモニーのあと早速市内観光に出かけました。函館市地域交流まちづくりセンターで開かれた歓迎イベントにもたくさんの人が訪れ、遺愛の英語科の生徒 60 人が通訳スタッフとして活躍し、パンフレットや地図、記念の折り紙の切り抜きなどを配付したり、観光案内をしたりして函館を PR しました。

生徒の皆さんには英会話の実践の場としてとても役立ちましたし、さらに英語力をブラッシュアップしようという意欲がわいてきていたようでした。

外国客船の通訳ボランティアは一昨年前から始め、生徒にもお客さんにも大好評でしたが、去年は新型インフルエンザ騒ぎで中止し、1 年ぶりに再開しました。

船は同日午後 6 時、ロシアに向け出港しました。

（2010 年 4 月 16 日）